

# KGA

'02秋季号  
2002年11月1日発行



NO. 80

## 目次

golferのためのマナー基礎講座(14)	
茶髪問答、またはクラブの深化とクラブの拡大	…1
平成14年度 関東ジュニアゴルフ選手権決勝競技	…3
平成14年度(第8回)ジュニアゴルフ大会	…8
ジュニア夏の思い出	…11
平成14年度(第2回)関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技	…14

平成14年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技	…18
ゴルフ場固定資産税軽減への道(その2)	…22
新規加盟倶楽部紹介	…24
分科委員会	…27
月例競技成績表・お知らせ	…28

表紙Photo 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技・相模原GC兼コース(撮影・塚越克一)

**関東ゴルフ連盟**

14 ゴルファーのためのマナー基礎講座

## 茶髪問答、またはクラブの 深化とクラブの拡大

文・鷲巣 力(スポーツニッポン新聞専門委員)  
カット・山縣和彦

### ◆「今時の若者は……」◆

時とともに風俗は変わる。風俗には流行り廃りがある。おおもね自分の若いときの風俗が自分の好みの基準となる。だが、若者もやがて年長者となる。年長者の好みは、当然、今時の風俗、今時の若者の好みからは遠い。すると年長者は「今時の若者は……」と慨嘆することになる。何時の時代もそうだった。もうとっくに若くなくなった私も若いときには「今時の若者は……」といわれたものだった。歴史は繰り返す。その私も昨今「今時の若者は……」といたくすることが少くない。今の若者だって「今時の若者は……」という日が遠からず来るに違いない。

ここ十数年くらいのあいだに若い男女の風俗は大きく変わった。緑の黒髪を捨て茶髪や赤髪に染め、あるいは耳にピアスをし、時には鼻にも、稀には臍(へそ)にもピアスをする。電車やバスに乗れば一目瞭然。若い女性では半数以上というより4人のうち3人が、髪の毛を染めている。男だって2割くらいの若者が髪の毛を染める。日本ばかりではない。韓国や中国でも同じような流行が見られる。なぜそんな風俗が流行るのだろうか。一昔前だったらごく当たり前のもって生まれた黒髪にさえ、今時の若者は煩わしさを感じ、重たたく、洒落ていないと感じているからだろう。それが今時という時代なのである。

だが、年長者は、そいう

う風俗のなかで育っていない。だから、髪の毛を茶や赤に染め、耳にピアスをするこさえ、言語道断、そんな輩は日本人じゃない、と息巻くことになる。実際、そういう発言をはばからない人も少なくない。先ごろも「ピアスをしている選手は代表に選ばない」とかいう水連役員の発言が物議をかもし、先のサッカー・ワールドカップでの日本の染髪選手に対しても不快な反応を示した人がいたことは記憶に新しい。ゴルフクラブでも、茶髪や赤髪あるいはピアスをしている人をクラブへ出入り差し止めとするか、プレーをさせないとかいう意見があると聞く。

### ◆法と道徳と好みの違い◆

年長者には茶髪や赤髪あるいはピアスが醜悪だと感じる人は少なくない。私の好みをいえば、髪の毛を茶髪や赤髪に染める習慣を醜悪だと思うし、はっきりいって嫌いである。だが、年長者に多い白髪を黒髪に染める習慣も同じように醜悪に見えるし、若者の茶髪と同じように嫌いである。年相応の白髪は美しいとさえ思う。年を取れば白髪に

なるのは、若いときに黒髪であることと同じように自然なことだろう。それをわざわざ黒髪に染めるとは何たることかと思わないではいられない。しかし、それは個人の「好み」の問題である。だから、白髪を黒髪に染めた人が電車に乗ってはならないとは思わない。白髪を黒髪に染めた人にゴルフクラブの出入りを禁じ



## 平成14年度 関東ジュニアゴルフ選手権決勝競技

- 開催日 平成14年8月1日(木)、2日(金)
- 開催コース 茨城ゴルフ倶楽部(西コース)
- 男子 15歳～17歳の部 6,713ヤード パー72
- 女子 15歳～17歳の部 6,062ヤード パー72
- 男子 12歳～14歳の部 6,237ヤード パー72
- 女子 12歳～14歳の部 6,062ヤード パー72

文・吉川英明 (KGA広報委員)  
 写真・塚越克一 (KGA広報委員)

# プロ顔負けのハイレベル

### アンダーパー続出

今年の関東ジュニア選手権は、8月1日と2日、茨城ゴルフ倶楽部の西コースで開催された。

二日間とも天気恵まれ、特に決勝日の2日はうす曇りで気温も30、2度と、この時期としては快適な陽気だった。

近年、ジュニアのレベルの向上は目覚ましいものがあるが、今年のスコアには関係者全員が目を見張った。

初日を終わって、首位は6アンダーの66、28人が、アンダーパーというプロ顔負けのハイレベルなのである。

これには、コースが比較的短く、グリーンもやや遅め、しかも柔らかくてボールがよくとまるという易い条件が揃ったということもあるだろうが、それにしても、見ているとどの選手も上手い。

飛距離の凄いのは、このところ見馴れてきて驚かないが、アイアンの正確

さ、グリーン周りのバンカーやラフからの処理など、上位の選手たちのそれは、ここ数年で格段に進歩している。高校生でアマチュアの試合の上位に名前を連ねる選手が出てきていることも、宣なるかなと思わせる。

15-17歳の部の優勝は、小山高校の勝又崇之君



今年度各クラスのチャンピオン 左より勝又崇之君(15歳～17歳)、星野 希さん(15歳～17歳)、吉田弓美子さん(12歳～14歳)、宇佐美祐樹君(12歳～14歳)

るのを妥当だとも思わない。あくまでも個人の「好み」の問題に過ぎないからである。電車は公共交通機関であり、公共の場でのルールに「好み」をもちだすのは好ましくない。もちだすのは横暴である。

電車といえば携帯電話の車内での使用という問題がある。この習慣もここ10年くらいに

広まった。この習慣は若者に限らないが若者に多い。だが、車内で携帯電話を使うのと、茶髪や黒髪に染めて電車に乗るのは事情が違う。なぜなら前者は他人に迷惑となり、人体に障害を与える可能性があるからだ。後者は他人に心理的不快感を与えるかもしれないが、不快を感じない人、むしろ好感をもつ人さえいる。

社会生活を営むには「法(ルール)」や「道徳(モラル)」がいる。「法」には、成文化されたものと、成文化されていないが慣習によるものがある。「道徳」は、成文化されていない。しかし、その文化のなかでは守ることが多くの人に期待されている。「好み」はあくまでも個人的な嗜好であり、嗜好は人によって異なり、社会的には守ることが期待されているとはいえない。

成文法であろうと慣習法であろうと、法に違反すると公的に罰せられる。つまり法によって他人の行動を規制できる。しかし、道徳に反すると、心理的には罰せられても、公的には罰せられない。つまり強制力を伴わない。いわんや好みによって他人の行動を規制することはできない。これはあくまでも公的な原則である。では、ゴルフクラブのような私的な場合でも同じだろうか。

### ◆◆クラブの質的深化とクラブの量的拡大◆◆

クラブというのは私的な組織である。私的な組織では、組織の円滑な運営のために、それぞれその組織に独自の規則=法(ルール)を設けるのが普通である。私的な組織の規則は公の法に抵触しない限り、どんな規則をつくろうか、それが会員



全体の意思であるなら問題はない。たとえ「当会員は朝食を摂ってはならない」という規則を設けたとしてもである。もしそういう規則がつくられれば、その規則を守る意思がある者だけが、その組織に止まる。その規則を守る意思がなければ脱会する。あるいは規則を守らない会員がいれば

説得し、それでも改善が見られなければ除名することになるわけである。

だから、茶髪あるいは染めた黒髪あるいはピアスは会員としてけしからぬと考えるならば、会員規則に謳うか、もしくは規則を設けないまでも、その組織固有の道徳(モラル)であることを確認すべきだろう。自分の意思に反するかどうかとは無関係に、確認事項が会員の総意となれば、会員である以上は従わなければならない。従えない者は、一時は決定に甘んじても次の規則改正までに多数派工作を図るか、あるいは脱会するしかない。それが私的な組織の原則というものだろう。

ある規則をつくれれば、それによって会員の数が増えたり減ったりすることもあるだろうが、それは自ら蒔いた「種」であるから、「実」は自分で刈らなければならない。茶髪禁止を規則に掲げ、あるいは暗黙の了解とすれば、それに強く賛同して加入する会員だっているだろう。反対に、そんな堅苦しい時代遅れのクラブは嫌だと脱会する人がいなくとも限らない。

私的な組織というのは、そもそも志を共にする組織なわけだから、会員数が多いことだけが目標ではないだろう。たとえ会員数は小さくとも、会員の相互理解の深さこそがクラブの目標だと考えるクラブだってあるに違いない。クラブの質的深化を取るか、クラブの量的拡大を選ぶか。ゴルフという貴族のスポーツが大衆化した今日、ゴルフクラブが選択を迫られている岐路である。どちらを選ぶともその結果は、当世の流行り言葉でいえば「自己責任」である。



炎天下でのセルフプレー 体力の差もでてくる



スタート前に諸注意 緊張して話しを聞く



若者らしい瀟灑しい顔つき

で、スコアはなんと68、63の13アンダー131だった。二日目は18ホールを9アンダーで回り、2位の鹿島学園佐藤圭介君を3ストローク引き離して危なげない優勝だった。二日間終了して、アンダーパーは実に22人である。

### きびきびしたプレー

当然のことかもしれないが、レベルの向上は中学生や女子にも波及している。

男子12-14歳の部の優勝は、成城学園中学校の宇佐美祐樹君でスコアは68、こども3位タイまで5人がアンダーパーである。

女子の15-17歳も星野希さんが70で優勝、アンダーパーは3人。女子12-14歳でさえ、田名中学校の吉田弓美子さんの71を筆頭に6位までが70台という好スコアだった。

午後遅くなって雷雲が近づき、関係者をはらはらさせたが、どうにか最終組が滑り込んだ。夏の

夕方には雷がつき物だが、安全を確保するためにも、絶対にプレーの進行を遅らせないことが肝要だろう。

男子15-17歳で優勝した勝又君は、「とにかくショットがよかったのが勝因だと思います。パットもまずまずで、二日間気持ちよくプレー出来ました。去年は、初日首位に立ちながら二日目に崩れてしまったので、今朝はちょっと緊張していました。でも、今年こそはと思っていた願いが叶って最高の気分です。今後の課題は、ティーショットの安定感を増すこと、それにサンドウエッジの技を磨くことです」と話していた。

このところ、ジュニアの競技には、スコアの改ざんや、キャディーへの暴言など、選手の不幸事による暗い話題に事欠かなかったが、今年はそうしたこともなく、プレイ中の態度もきびきびとしていて気持ちよかった。

だが、残念なことに、予選の競技で、競技委員



吾が子のスコアが気になる両親



同伴プレーヤーのバッティングを見つめる

の注意に食って掛かるなど、非常識な親の事例が報告された。

### 眉をひそめさせられる親の言動

親の問題は、今に始まったことではなく、これまでたびたび話題になった。

成績が悪いと、衆人環視の中で息子を殴る親、海水浴かキャンプにでも行くような格好で、コースの中を歩き回る親などは論外だが、子供にべ



ふくのは汗か涙か

たりとついで回ろうと、コースを走り回っているような親も傍目には見苦しい。もっと遠くから、子供を静かに見守ってやるくらいの度量が親にはほしい。

また、先に述べたような選手たちの振る舞いも行き着くところは親の責任である。ごまかしたり、怒鳴ったり、風呂場や洗面所を汚したりする非常識も、日ごろの親のしつけが出来ていないから起こるのである。

そして、総体に指摘されるのは、感謝の心が無いということだ。自分が今日ここでゴルフが出来

るという環境、フェアウェイやグリーンの素晴らしい、大会を運営してくれる人々の暖かい等々、それらをみな当たり前のこととしてありがたいと思わない……これも親の教育の悪さである。

高ゴ連の先生の間からも、

「学校での教育以前に、幼いころからの家庭でのしつけが全然なされていない。JGAやKGAで、ゴルフをやる子供たちの、親の教育までしてほしい」

という声も上がっている。

世界に、いや日本の社会でさえ、一人前のゴルファーとして通用するためには、技術だけでは駄目なのだというのを、親たちに分かってほしいと思うのは、今やジュニア育成関係者共通の願いなのである。



大蔵委員長代行より優勝カップを授与される

## 平成14年度(第23回) 関東ジュニアゴルフ選手権決勝競技成績表

### 男子15歳～17歳の部

●開催日 平成14年8月1日(木)～2日(金)  
●会場 茨城ゴルフ倶楽部・西コース  
6,713ヤード・パー72

順位	選手名	学校名/学年	1ラウンド	2ラウンド	合計
1	勝又 崇之	小山高 (3)	68	63	131
2	佐藤 圭介	鹿島学園 (1)	69	65	134
3	早乙女剛史	佐野日大 (3)	70	65	135
4	中島 徹	駿台甲府 (3)	70	66	136
5	塚田 陽亮	フアデントAC (11)	68	69	137
5	井上 紳也	埼玉栄 (1)	66	71	137
7	佐藤 達也	千葉学芸 (3)	69	69	138
7	木下 裕太	泉 (1)	68	70	138
7	野際 聡介	千葉学芸 (3)	68	70	138
10	高城 秀斗	埼玉栄 (3)	71	68	139
10	池田 勇太	千葉学芸 (2)	69	70	139
10	芳賀 洋平	埼玉栄 (2)	69	70	139
13	大久保英貴	駿台甲府 (3)	69	71	140
14	山取 大希	立教新座 (2)	70	71	141
14	塚越 博仁	大宮開成 (2)	69	72	141
16	後藤 拓磨	水城 (3)	70	72	142
17	斉藤 麗	駿台甲府 (2)	73	70	143
17	茂呂 和希	佐野日大 (3)	73	70	143
17	東家 賢政	水城 (2)	71	72	143
17	加藤 成二	日大一高 (3)	71	72	143
17	高橋祐太郎	水城 (3)	70	73	143
17	真田 雅彦	埼玉栄 (1)	70	73	143
23	尾居 博英	千葉学芸 (2)	74	70	144
23	篠原 貴史	横浜商大高 (2)	70	74	144
23	岡田 壮広	佐野日大 (2)	70	74	144
26	頓所 卓	埼玉栄 (2)	74	71	145
26	小池 一平	駿台甲府 (2)	73	72	145
26	丸山 聖	学館浦安 (3)	73	72	145
26	中西 昌也	JGAジュニア	71	74	145
30	山田健二郎	稲取高 (3)	73	73	146
30	橋爪 光彦	佐野日大 (3)	73	73	146
30	亀井 優貴	藤岡高 (3)	74	72	146
30	内田 知宏	日体荏原 (3)	73	73	146
30	渡邊 優登	千葉学芸 (1)	71	75	146
30	加藤 陽介	横浜商大高 (3)	71	75	146
30	塚本 真司	作新学院 (3)	69	77	146
37	渡辺 匡人	富士河口湖高 (3)	73	74	147
37	丸山 真直	駿台甲府 (3)	75	72	147

順位	選手名	学校名/学年	1ラウンド	2ラウンド	合計
37	渡辺 悠太	埼玉栄 (3)	72	75	147
37	全田 崇宏	埼玉栄 (3)	76	71	147
以上日本ジュニアゴルフ選手権競技出場有資格者					
41	鎌田 栄一	大宮開成 (3)	74	74	148
41	田口 光恵	JGAジュニア	73	75	148
41	阿部 清彦	慶応義塾 (3)	76	72	148
44	渡辺 悠	埼玉栄 (3)	74	75	149
44	篠塚 直彦	鹿島学園 (1)	75	74	149
44	楠 啓吾	横浜高 (1)	77	72	149
44	山田 将之	堀越 (2)	71	78	149
44	羽生 淳一	水城 (3)	70	79	149
49	小林伸太郎	佐野日大 (1)	75	75	150
49	斉藤 主将	星陵 (2)	72	78	150
49	高橋 佳祐	大宮開成 (1)	77	73	150
52	春日 俊秀	日体荏原 (3)	74	77	151
52	加藤木 慎	大宮開成 (2)	73	78	151
52	利 尚山	立正 (2)	76	75	151
52	高松 瑠偉	ロスアルトス (9)	77	74	151
56	窪田 新平	早大学院 (2)	73	79	152
56	高原 亮	作新学院 (2)	75	77	152
56	山岸慎太郎	慶応義塾 (2)	77	75	152
56	青木 慶太	セントリーズ (2)	77	75	152
60	土屋 健	稲取高 (2)	75	78	153
61	中村 亮太	駿台甲府 (3)	77	77	154
61	柳橋 章徳	つくば秀英 (2)	77	77	154
63	佐藤 直人	稲取高 (3)	76	79	155
63	松久保洋一	法政一高 (3)	77	78	155
63	山崎 翼	学館浦安 (2)	77	78	155
66	岡野 真俊	八海 (1)	74	82	156
67	高野 真	日体荏原 (1)	76	81	157
67	吉澤 良行	作新学院 (3)	76	81	157
67	深谷玲央奈	水城 (3)	76	81	157
67	田口 正大	法政二高 (3)	77	80	157
67	田代 格	慶応義塾 (3)	77	80	157
72	木村 直紀	厚木北 (2)	76	82	158
73	常住 真生	学館浦安 (3)	77	82	159
74	中村 将臣	長野東高 (3)	77	83	160
75	井崎祐一郎	日体荏原 (3)	75	91	166

### 女子15歳～17歳の部

●開催日 平成14年8月2日(金)  
●会場 茨城ゴルフ倶楽部・西コース  
6,062ヤード・パー72

順位	選手名	学校名/学年	アウト	イン	合計
1	星野 希	埼玉栄 (3)	34	36	70
2	椎原このみ	埼玉栄 (3)	34	37	71
2	小山恵利子	武蔵野 (1)	36	35	71
4	岡宮 路子	埼玉栄 (2)	39	33	72
4	藤田 幸希	調理学校 (2)	35	37	72
4	佐藤 里菜	立正 (2)	36	36	72
7	藤木 歌織	笠間高 (2)	36	39	75
7	西村 麻衣	麻生 (3)	37	38	75
9	三川 澄恵	桜町高 (1)	39	37	76
9	安田このみ	立正 (2)	40	36	76
9	本部 智美	堀越 (1)	40	36	76
12	三塚 優子	埼玉栄 (3)	41	36	77
以上日本ジュニアゴルフ選手権競技出場有資格者					
13	加藤 妙美	佐野日大 (2)	39	39	78
13	笠折 瑞美	堀越 (3)	38	40	78
13	青木 敬子	厚木北高 (1)	38	40	78
16	横須賀直美	駒場学園 (2)	42	37	79
17	飯島 遥	堀越 (2)	39	41	80
17	富松 優子	立正 (2)	41	39	80
17	本仮屋沙織	埼玉栄 (3)	43	37	80
20	持田紗郁香	埼玉栄 (2)	42	45	87

### 女子12歳～14歳の部

●開催日 平成14年8月2日(金)  
●会場 茨城ゴルフ倶楽部・西コース  
6,062ヤード・パー72

順位	選手名	学校名/学年	アウト	イン	合計
1	吉田弓美子	田名中 (3)	36	35	71
2	若林舞衣子	加茂中 (2)	39	34	73
3	斉藤 愛瑠	南毛利中 (1)	37	38	75
4	佐藤 由佳	桜華女学院中 (3)	39	37	76
5	森 桜子	緑園中 (1)	39	38	77
以上日本ジュニアゴルフ選手権競技出場有資格者					
6	富永麻友美	習志野台中 (2)	39	39	78
7	横山 恭子	富塚中 (1)	42	39	81
8	米田 真澄	東鴨居中 (3)	44	38	82
8	石黒 南	静岡大浜松中 (3)	40	42	82
8	西村 友希	寺島中 (2)	39	43	82
11	鎌田 博美	セントヒルダス (1)	44	42	86
12	田中 理沙	中込中 (1)	45	42	87

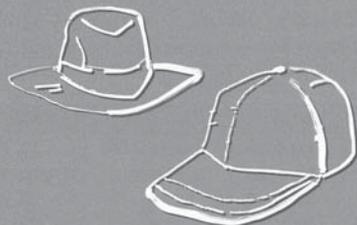
### 男子12歳～14歳の部

●開催日 平成14年8月2日(金)  
●会場 茨城ゴルフ倶楽部・西コース  
6,237ヤード・パー72

順位	選手名	学校名/学年	アウト	イン	合計
1	宇佐美祐樹	成城学園中 (2)	36	32	68
2	亀井 美博	藤岡西中 (3)	34	35	69
3	田中 徹	八街中央中 (3)	36	35	71
3	石田 翔	岡部中 (3)	36	35	71
3	伊藤 勇気	八日市場中 (3)	38	33	71
6	服部 大輔	千葉日大一中 (2)	35	37	72
6	大田和桂介	港南中 (2)	37	35	72
6	坂上 陸郎	埼玉栄中 (3)	36	36	72
以上日本ジュニアゴルフ選手権競技出場有資格者					
9	肥田 佳大	学館浦安中 (3)	38	35	73
9	石井 啓太	飯岡中 (3)	36	37	73
11	天野 翼	内原中 (1)	37	37	74
11	袖山 哲朗	八幡中 (2)	37	37	74
11	吉沢慎太郎	立正中 (3)	37	37	74
11	高橋 良輔	春野中 (2)	39	35	74
11	日原 篤志	厚込中 (3)	39	35	74
11	鬼沢 友秀	府中七中 (3)	37	37	74
17	大槻 智春	神栖四中 (1)	41	34	75
17	常澄 裕一	成東中 (2)	37	38	75
17	園田 峻輔	大森一中 (1)	36	39	75
20	吉田 研人	足立十六中 (2)	39	37	76
20	高柳 直人	大洋中 (2)	39	37	76
20	井上 頂吉士	イオン学院 (3)	38	38	76
23	高畑 友希	東益津中 (3)	39	38	77
23	村瀬 謙二	新津五中 (3)	35	42	77
23	大溝 崇真	若松中 (2)	37	40	77
26	岡田 勝麻	若松中 (1)	39	39	78
26	桜井 一輝	大類中 (3)	37	41	78
26	水上 龍樹	学館浦安中 (2)	39	39	78
29	前田 男	埼玉平成中 (2)	40	40	80
30	坂上 伶央	埼玉栄中 (2)	39	42	81
30	中村 俊	谷部東中 (2)	40	41	81
32	狩野 拓也	千葉日大一中 (3)	42	40	82
33	一柳 光輝	西中原中 (1)	41	43	84
33	池亀 翔吾	フアデントAC (9)	42	42	84
35	岩崎 誠	茂原南中 (1)	46	39	85
36	野田 早人	立正中 (1)	42	44	86

## ◎ジュニアゴルフ大会

# 子どものプレーを理解する スコアラ―制度



炎天下、ジュニアのゴルフと健康面に  
気を配る父兄の18ホール

文・塩田 正 (KGA広報委員)

平成14年度、第8回ジュニアゴルフ大会(若洲ゴルフリンクス)は、8月27日、小学校1・2・3年生の部(男子・女子)、小学校4・5・6年生の部(男子・女子)に分かれて、それぞれ18ホールストローク・プレーで行なわれた。表彰では(4・5・6年生のみ)佐藤秀憲君が(植木小5年)66(33・33)でまわり圧倒的な強さで優勝した。なお今年から親権者が1人スコアラ―としてつくことになり、父兄ともども暑さのラウンドを経験したが、子どもとの一体感、健康面での気配りなど、この新しい試みがかなりの成果を挙げているのが見てとれた一日だった。

## プレーへの理解と健康面への配慮

この第8回大会から親権者がスコアラ―として、必ず同行することとなった。4人1組の組み合わせなら、4人の親権者が、これについてまわり、1人が3~4ホールを担当して、ジュニアのスコアを各ホールで確認して記録していく方式をとった。

なぜ、こうしたスコアラ―制度をとったのかといえば、それは子どもたちと一体となってプレーする雰囲気と健康面の配慮のためである。

恒例のジュニアゴルフ大会は、これまで若州ゴルフリンクス(東京都)で行なわれているが、8月のラウンドといえば暑い日射しが容赦なく子どもを襲う。今回もそうだが、恐らくコース上の温度は40度くらいには跳ね上がったはずである。こ

んな暑さの中でプレーするのも大変だが、さらにこれまでの例では子どもたちには暑さ以上にヒート・アップする親たちの声援が、プレッシャーになっていたという事実もある。

過去にはこんな信じられない話があった。

18ホールを終わって引き上げてきた子どもに父親が「どうだった?」と語りかけた。子どもはうつむきながら自分のスコアを告げたが、そのとき父親は「どうしてそんなスコアしか出ないんだ」と声を荒げた。子どもはこの言葉に反抗して「こんなのやっつけられねえよ」となげやりな返事をした。父親はこれに怒って、衆人環視の中で子どもの頭を殴りつけたというのである。

大会に出た子どもに期待しない親はいないが、こうした例などは、やはり異常と言わざるを得ない。ジュニアの年代は、もっとゴルフを楽しく、遊びの中からゴルフの本質ともいべきエチケットとか、マナー、それにルールなどを自然のうちに覚える方に重点を置かなくてはならないはずである。気温40度を越える苦闘を経験し、その上、父親にスコアの悪いのをなじられ、頭をぶたれたのでは、これから真にゴルフを愛するプレーヤーに成長していくとはどうしても考えにくい。

その点、暑いコース上を親が子どもたちと一緒にについてまわれば、子どもたちがどんなに暑さと闘いながらプレーしているかがわかるし、そのショットの一つ一つをいかに真剣に処理しているかも見てとれるはずである。また日射病や熱中症の

徴候も掴むことができる。

このように子どもに密着していれば、前記のような不幸な出来事も起こらないだろうし、自分の子どもの健康面にも十分目が行き届き、事故を未然に防ぐことができるはずで、そこを狙ってのスコアラ―の採用であった。

だが、前述の趣旨でスコアラ―を採用し、さらに大鷲俊朗競技委員長(関東ゴルフ連盟ジュニア育成委員会委員長代行)の「日射病、熱中症など健康状態にはご注意ください」というお願いや、出場者注意事項の中に「日射病対策」という一項を設け、子どもたちの健康面に特に注意を促してきているのに、こうした目的を根本的に覆す“事件”が発生した。

ちょうど5番ホールを終わったあたりで、小学校5年生の少女の歩き方がおかしくなった。足許がふらふらしているのである。これを見かねた周囲の父兄が「大丈夫?」と声をかけても少女は返事しない。熱中症ではないかと心配した人たちが「おかしくないか」とその子の親に注意したが、スコアラ―としてついて歩いていた父親は、このような心配する声には耳を貸さず、「オレは医者だよ、子どもはちょっとした風邪をひいているだけ」と答えて、なおもプレーを続けさせる。

だが、お昼に上がった少女は何もノドを通らず、顔色も悪い。そして一口飲んだお茶もすぐに吐いてしまうという状態で、だれの目にも異常と映った。

結局、少女は救急車で病院に運ばれる結果になったのだが、この間、この少女の父親は大会関係者の胸ぐらをつかみ「なぜ余計なことをする」とばかり語気を荒げる一幕もあった。

前に述べたが、この大会の目的は「ラウンドを通じてエチケットやマナーを重視し、スコアにとらわれることなく、ゴルフの楽しさと醍醐味を経験してもらうこと」にあるのだが、このような“事件”が起ったことはほんとうに残念と言うほかはない。

小学校3、4年生の小さなゴルファーが、取材する僕らに帽子をとって丁寧にお辞儀をしたり、だれも見えていないところでも、自分の使った洗面台

をタオルできれいに拭いている姿を見ていると、なおさら自分だけの欲求を通そうとする親の姿が情けなく見えてくる。

## 将来のために他のスポーツへの参加

一方ゲームの方は、この暑さの中、大熱戦が続き、結果的にダントツ優勝の佐藤秀憲君の66をはじめ、70代をマークしたジュニアが15名も出るなどのレベルの高さだ。表彰は4年生、5年生、6年生の3学年が対象だが、勝った佐藤君はまだ小学校5年生で、プロの伊沢利光選手は佐藤君の叔父に当たるという好環境にある。柔かいからだをフルに使ったスウィングで、ドライバーの飛距離は230ヤードをオーバーする。スコアカードを覗いてみると、アウトが1イーグル、2バーディ、1ボギーの3アンダー、インも1イーグル、2バーディ、1ボギーの33というもので、コースの全長が短くなっている(5,128ヤード)とはいえ、大人顔負けの数字が並ぶ。

「で、将来は?」

と水を向けると、

「叔父さんより強いプロになります」

ときっぱり。

いまから目標を決め、将来へ向けて戦いを挑む姿勢は気持がいい。この大会で好スコアをマークしている子どもたちの大半は、佐藤君と同じような考えを持っているに違いないが、ただ、気になる点がないでもない。それは今からゴルフ漬けを予想されることに対するある種の危惧だ。好スコアを目指して技を磨くのはもちろん大事だが、アメリカ・ツアーの多くのプロがそうだったように、少年時代は他のいろいろなスポーツを楽しむというのも大切な要素である。とくに野球、サッカー、バスケット・ボール、バレー・ボールなど、チーム・プレーを楽しむことによって、社会生活に必要なルールや、協調性などが知らない間に醸成されていく。もちろん、エチケットやルールを守るフェアなスポーツマンシップも当然そこから生まれてくる。さらに他のスポーツによってゴルフに必要な筋力も自然にアップされるだろう。つ

まりゴルフのプロを目指す前に、他のスポーツを経験することで、人間としての幅広い「財産」を身につけることができると考えられるからである。

大鷲競技委員長は表彰式の挨拶で「ゴルフを正しく覚えて、20年先、50年先までも楽しんで欲しい。

い。ゴルフとは何だかを勉強すれば、ゴルフはさらに楽しくなる」と強調したが、父兄ともどもこの言葉をじっくりと味わいたいものである。そこからジュニア・ゴルファーの健全なあり方が浮かんでくるような気がしてならない。

## 夏休みゴルフ場親子探検

8月8日グラusstageジカントリークラブ丸子コース（長野県）にてゴルフ場親子探検を開催された。参加人数は子ども70名、保護者40名  
 指導者は当ゴルフ場ジュニア委員5名、インストラクター2名（運営委員長関東ゴルフ連盟ジュニア委員小林徳衛）



### 運営・スケジュール

- 集合 9時00分
- 開会の挨拶 9時10分
- 親子探検開始 9時30分
- 使用ホール 1→2→3→売店→6→7→8→9
- 6番売店で休憩 かき氷タイム15分～20分

### 探検内容

- 1・2番ホールはコースの説明、名称等話しながらコース内散策。蒼い芝の上を自由に走ったり親子でお話をしながら準備運動を行なった。
- 3・5番ホールではグリーン上にカップを数カ所切ってバターゴルフ。
- 6番ホールの売店ではかき氷タイムを設け休憩。
- 7番ホールは指導者による模範ショット。
- 8番ホールでは子ども体験ゴルフとして全員にクラブの握り方ホールの打ち方等を指導した（保護者の皆様にも指導）
- 9番ホールではバターコンテストを行なった。終了後マスター室前で金魚すくい大会を行ない、最後に2階レストランにてふれあい懇親会行なった。



盛りだくさんの内容にみんな大満足、楽しい1日を過した。

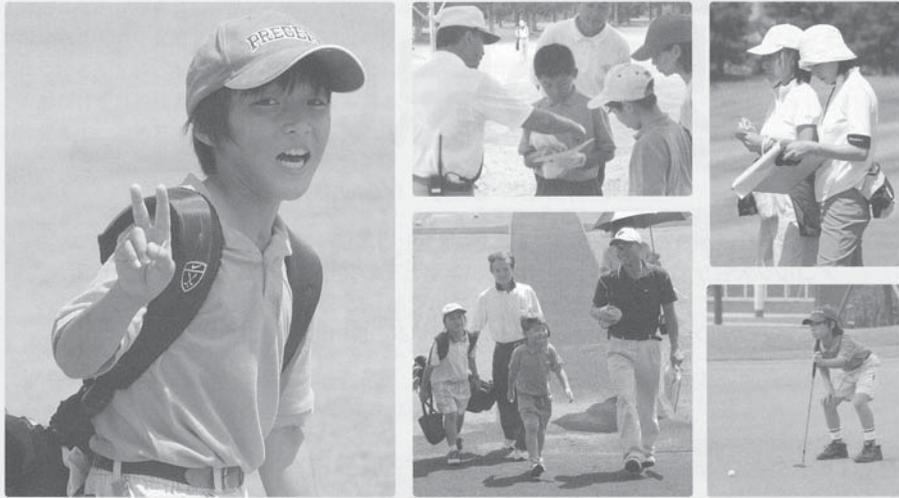
# 夏の思い出

写真 片山晴美、塚越克一（KGA広報委員）

今年も「若洲ゴルフリンクス」と、「朝霧ジャンボリーゴルフクラブ」で、ジュニアゴルフ大会が開かれた。参加者は、小学生とその父兄。大変な人気で、当日は両親に滞同されて朝早くから来場、大にぎわいであった。両会場とも好天にめぐまれ、一日ゴルフ場の芝生の上を飛びまわった。夏休みの良い思い出になったに違いない。

### 朝霧ジャンボリーゴルフクラブ





若洲ゴルフリンクス



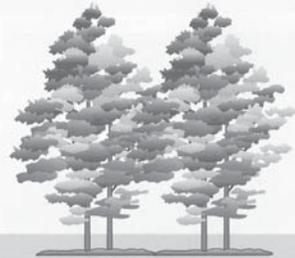
## 平成14年度(第2回)関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技

- 開催日 平成14年9月24日(火)、25日(水)
- 開催コース 相模原ゴルフクラブ(東コース) 7,156ヤード パー72

### 雄大な林間コースを舞台に ロングヒットの饗宴

——待たれる新人アマの台頭——

文・塩田 正 (KGA広報委員)  
写真・塚越克一 (KGA広報委員)



平成14年度関東ミッドアマチュア選手権は、去る9月24日、25日の両日、相模原ゴルフクラブ東コースで行なわれた。第1日から首位に立った金子光規選手(レインボー)が、2日目も好調なドライバー・ショットにものをいわせて1アンダーでまわり、トータル142ストロークで優勝した。

#### 2つのロングホールをパー4に

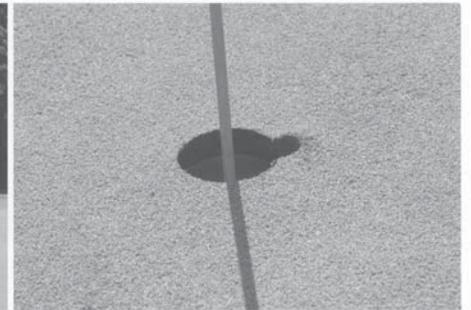
今年の関東ミッドアマの舞台となった相模原ゴルフクラブ東コースは距離の長い林間コースとして知られる。さらにこの大会では、本来はパー5として使用している3番(460ヤード)と18番(465ヤード)をパー4として使用することになっ



今年度チャンピオン 金子光規選手



西本 聖(鳳琳・元巨人軍投手)がホールインワンを達成



た。まさに飛ばしの時代を象徴するような決定である。

で、その結果はというと、さすが若手のロング・ヒッターたちも手を焼いたか、3番では第1日、第2日を通じてパーディ1コもなしで、18番でも第1日も5コ、第2日1コとわずかに6コしかない。ロングホールの9番で2日間合計33コ。同じく17番で26コという数字と比較してみると、ロングホールからミドルホールに変わった3番、18番が、選手たちにとっていかに手強いホールであったかがわかる。

2日間パーディなしの3番ホールは、ボールの落下点である210ヤード右側と、220ヤード左側にバンカーがフェアウェイをはさむ形に設置され、その地点のフェアウェイの幅は、なんと9ヤードしかないという狭さだ。

さらにうまくフェアウェイをキープしてもグリーンまでは飛ぶ人で180ヤード、普通の飛びの人で200ヤード前後の距離が残る。この位置からグリーン前面がくぼみ、複雑な傾斜をもつグリーンにオンさせるには、かなりの技術が要求される。それに難かしいグリーンのアングレーションが、スコア・メイクの壁として前面に立ちはだかる。例えば奥に立つ第1日目のピンの位置では「1メートルでも奥だったら3パット」(選手の話)という声すら出る。

一方18番はどうか。このホールの特徴は、距離の長さは言うまでもないが、なんといっても選手が気を使ったのは、210ヤードと220ヤードあたり

の左にある2つのバンカーとフェアウェイ中央にそびえるメタセコイヤの大樹とそのすぐ隣の松の木だ。

ティー・ショットの際、左バンカーを避けて右方向を狙っても、第2打では前方のメタセコイヤと松、さらに右からせり出す松林が邪魔になって、まともにグリーンを狙えなくなる。しかもグリーンは第2打地点から200ヤード近くも残るのが普通である。

ここで圧巻だったのは、沢田信弘選手(東京五日市)と優勝した金子光規選手(レインボー)である。沢田選手は恐らくこの日ベスト・ショットと思われる300ヤード近いティー・ショットを左バンカーの右すれすれに打った。第2打地点からグリーン中央のピンまでは170ヤード。7番の快打でグリーンに乗せ、前日の9位タイ(74)から2位に躍進する見せ場を作った。

優勝した金子選手の18番のティー・ショットは、午後になってやや強くなった追風に乗せ、キャリアで260ヤードはある二つのバンカーを越えて左のラフ。そこから6番アイアンで見事にグリーンをとらえ、勝利を不動のものにした。

#### 戦いが終わって金子選手は、

「今日はドライバー・ショットがよかった。18番も左の2つのバンカーは越えられるような気がした。まあ、それというのも第2位をちょっと引き離していたのがわかりましたから、余裕があったからできたといえます」



最終ホールパー 余裕の笑顔を見せる金子選手(右)

権ももっとも充実したものになってくるはずである。

そんな中でこんど初めて予選を通過し、相模原GCに駒を進めた選手がいる。柳秀熙選手(立川国際)がその人で、彼は初めての本選で堂々29位タイ(78、78)の成績で、来る11月12日の日本ミッドアマ選手権大会(大箱根CC)に進出することになった。

柳選手は初出場の印象をこんなふうに語る。

「初めての大きな大会参加で大変プレッシャーがかかりました。練習場で打っていても、上手だな、凄い

なまわりの選手のショットにばかり目がいってしまい、落ち着かないままスタートしてしまいました。が、いざまわってみると、だんだん雰囲気にも慣れてきて、自分のゴルフができるようになってきました。そして1打、1打のショットに集中していくうちに気持ちもポジティブになり、自分なりに自信というものを感じました。この初出場の大きな試合に教えられた感じです。そういう点ではいいチャンスを掴んだと思います」

と初参加の選手らしく目を輝かしながらこんなふうに語る。

こうしたミッドアマらしい若手が、どんどん上位を占めてくるようになれば、この大会がさらに意味をもってくることになる。エリート・アマに無名の新人が立ち向かっていく—そんなエキサイティングな戦いの定着する日を待ちたいものである。



と正確で、しかもよく飛んだドライバーが最後の難関18ホールを制し、さらに優勝に結びつくもどになったと説明する。

結局、2つのパー5のホールを4に変えて難度を高めたのだが、終わってみれば、予想通り正確なロング・ショットを駆使した選手が栄冠を握る結果となった。ポピー・ジョーンズの言葉に「Far and Sure」(遠く、正確に)という金言があるが、大会の舞台となるコースが長くなればなるほど、この言葉が重みをおびてくる。そして300ヤードヒッターがひしめくいま、こうした試みはこれからもどんどん行なわれるに違いない。飛ばしのゴルフとコースの対応は、アマチュアの世界にも避けて通れない問題を投げかけている。

### 飛び出せ! フレッシュマン

関東ミッドアマ選手権の特色の一つにフレッシュマンへの門戸開放がある。30歳以上のプレーヤーで、予選さえ通過すればだれでも参加できるのだが、歴史が浅いせいもあってまだ「ミッドアマ育ち」といわれる人は育っていない。この大会は学生出身や関東アマなど、若いときから大きな大会に顔を出している人ではなく、30歳過ぎになって力をつけてきたプレーヤーたちの登龍門という面も持っている。それだけに無名の新人アマチュアがどっと台頭してくれば、関東ミッドアマ選手

## 平成14年度(第2回)関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技成績表

エントリー126名/出場者116名/欠場者10名

順位	選手名	所属	1ラウンド	2ラウンド	合計
1	金子 光規	レインボー	71	71	142
2	阪田 哲男	袖ヶ浦	73	74	147
2	沢田 信弘	東京五田市	74	73	147
4	室野 歩	東千葉	73	76	149
4	本山 年夫	藤ヶ谷	72	77	149
6	高安 信行	セントラル	79	71	150
6	和田 博	東京五田市	73	77	150
6	吹野 耕一	都賀	75	75	150
6	角田 充弘	富里	73	77	150
6	日暮 俊明	扶桑	73	77	150
11	徳永 雅洋	ザ・レイクス	73	79	152
11	加藤 健二	小田原・松田	75	77	152
11	原 健雄	横浜	74	78	152
11	太田 再勇	大相模	76	76	152
11	杉山 隼	総武	74	78	152
16	松本 寛美	富士宮	75	78	153
16	石井 昌紀	鶴舞	74	79	153
16	大山 四郎	沼千葉	76	77	153
19	中川 雅義	新沼	80	74	154
20	石井 孝一	千葉夷隅	79	76	155
20	白井 旭	相模原	78	77	155
20	佐々 憲夫	スプリングフィールド	80	75	155
20	寺村 義美	スプリングフィールド	75	80	155
20	篠崎 正一	清川	78	77	155
20	竹村 昭雄	山	78	77	155
20	名取 和光	タイフーンテッジ	78	77	155
20	平山 尚記	立川国際	76	79	155
20	高村 保	コスモクラシック	74	81	155
29	柳 秀熙	立川国際	78	78	156
29	永井 英輔	沼津	79	77	156
29	水野 淳一	富士平原	83	73	156
29	西本 聖	嵐山	81	75	156
33	金 浩延	塩原	81	76	157
33	丹野 富寿	伊豆にらやま	79	78	157
33	杉田 敬三	多摩	78	79	157
33	江澤 健夫	津志野	78	79	157
33	平本 文明	津久井湖	79	78	157
38	浅野 尚利	扶桑	81	77	158
38	高田 安和	東名	79	79	158
38	江川 健一	千葉スプリングス	79	79	158
38	上島 英信	ニッソー	78	80	158
38	藤澤大津根	扶桑	80	78	158
38	福川次郎	メイプルポイント	78	80	158
44	渡邊 嘉男	富士野	84	75	159
44	鹿島 康裕	富士平原	80	79	159
44	中野 隆	メイプルポイント	81	78	159
44	大山 和則	スプリングフィールド	79	80	159

上位47名が日本ミッドアマチュアゴルフ選手権出場資格選手

順位	選手名	所属	1ラウンド	2ラウンド	合計
44	松下 宗嗣	セバ・バレストロス	82	77	159
44	和田 雅英	東京五田市	76	83	159
44	鈴木 実	東名厚木	77	82	159
44	鈴木 英樹	富士芝間	80	79	159
52	金田 永遠	大塚・ヒトクリスト	83	77	160
52	瀬戸 信昭	東之台	84	76	160
52	細野 博隆	皆川城	78	82	160
52	戸原 康生	芳野	80	80	160
52	鈴木 東一	原	81	79	160
52	森田 聡史	GMG八王子	79	81	160
52	伊藤 仁	相模原	81	79	160
59	広瀬 雅康	成田スプリングス	81	80	161
59	冬巻 克寛	甲斐美香	82	79	161
59	杉山 和正	大和	82	79	161
59	原田 光剛	多摩	81	80	161

### ■予選競技メダリスト選手

第1ブロック(セントラルゴルフクラブ・東コース)

石井 幹(千葉スプリングス)	75ストローク
本山 年夫(藤ヶ谷)	*
室野 歩(東千葉)	*
川上 秀男(寄居)	*

第2ブロック(セントラルゴルフクラブ・西コース)

金 浩延(塩原)	70ストローク
----------	---------

第3ブロック(メイプルポイントゴルフクラブ)

松本 寛美(富士宮)	72ストローク
------------	---------

順位	選手名	所属	1ラウンド	2ラウンド	合計
59	小谷野文孝	飯能	78	83	161
59	橋 美臣	東松苑	81	80	161
59	斉藤 清弘	東名	78	83	161
66	宿谷 郁男	万木宮	84	78	162
66	豊田 弘司	万木城	82	80	162
66	関本 照文	朝霞ジャンボリー	78	84	162
66	高島 吉章	スプリングフィールド	83	79	162
66	中野 正人	相模原	81	81	162
66	内田 孝	戸塚	81	81	162
72	斉藤 輝雄	千葉	80	83	163
72	金田 眞一	草月・佐野	86	77	163
72	菅又 康倫	カレドニアン	80	83	163
72	秋山 定俊	桜ヶ丘	80	83	163
72	石井 勉	セバ・バレストロス	78	85	163
72	梶原 久義	甲府国際	82	81	163
72	山口賢一郎	富士小山	83	80	163
72	石井 重次	メイプルポイント	78	85	163
72	鈴木 淳一	横浜	78	85	163
72	島村 敏	八王子	77	86	163
82	佐藤 孝雄	総武	80	84	164
82	山中 通嗣	穴戸	81	83	164
82	水野 章	石坂	81	83	164
82	米倉 治	松本	83	81	164
82	白石 哲也	秋摩城	81	83	164
87	内藤 良政	南青山	86	79	165
87	杉浦 保幸	江戸崎	80	85	165
89	川上 秀男	寄居	83	83	166
89	石井 幹	千葉スプリングス	81	85	166
89	小島 亘	川越	81	85	166
89	高橋 誠光	鳩山	78	88	166
93	鶴賀 義朗	船橋	82	86	168
93	大竹 徹	高槻	84	84	168
95	畑野 匡利	津久井湖	88	81	169
95	原田 晃	袖ヶ浦	80	89	169
95	鈴木 寛廣	成田スプリングス	86	83	169
95	山崎 進孝	鳩山	82	87	169
95	鮫島 康孝	東京よみうり	78	91	169
100	土屋 期之	富士御殿場	82	88	170
101	福田 健二	東京	84	87	171
102	安藤 陽一	船橋	90	82	172
102	衣笠 洋司	富里	88	84	172
102	奥田聡太郎	セバ・バレストロス	87	85	172
105	土屋 健次	嵐山	85	88	173
106	伊藤 謙二	松本	93	85	178
107	中川 輝	セントラル	89	91	180
108	近藤 博宣	あさひヶ丘	88	93	181
108	坂東 法隆	小千谷	97	84	181
108	半澤 洋人	セゴビア	84	87	181
失格	車崎祐一郎	扶桑	78		
棄権	鈴木 文司	湘南	83		
棄権	山崎 雄一	桜	84		
棄権	水野 茂	原	90		
棄権	岡本 聡	習志野			
棄権	谷口 英樹	セバ・バレストロス			
欠場	千葉 順一	ザ・レイクス			
欠場	河本徳三郎	相模原			
欠場	渡部 富夫	ゴルフ・レイクス			
欠場	香山 義基	茨城			
欠場	河野 晃	甲府国際			
欠場	平山 康則	立川国際			
欠場	右川 義久	袖ヶ丘			
欠場	小川 弘弘	狂孫子			
欠場	浅野 博司	浅野			
欠場	渋谷 重氏	新千葉			

## 平成14年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技

- 開催日 平成14年10月7日(月)、8日(火)
- 開催コース 総武カントリークラブ・印旛コース 6,562ヤード パー72

# 古くて新しい競技

文・森口静彦 (KGA広報委員) 写真・塚越克一 (KGA広報委員)

満60歳以上を参加資格として関東シニアが始まったのは昭和29年(1954年)。今年で第49回目を迎える長い歴史を誇る競技会である。第1回の優勝者佐藤武一(相模)は、昭和32年まで4連勝を続けた。その後も、松田彰佑(相模)3連勝、松野京三(我孫子)3回優勝、山口梅吉(横浜)6回優勝等、ベテラン勢が新人の前に立ちふさがり、ジंकス「初年兵は勝てない」が生まれた。

平成5年、JGAが日本シニアの参加資格を55歳以上に変更したのに伴い、関東シニアも55歳に引き下げられた。翌6年には、関東ミッドシニアが新設され、関東シニアの参加資格は55歳から64歳までとなり、且つ関東シニアと関東ミッドシニアが、同じコースで同じ日に開催される事となった。更に、昨13年からは、別々の開催となったのである。

名称は同じでも、参加年齢の引き下げ、開催方法の変更等があり、関東ミッドシニアと同時開催になって9年、別開催になって2年目という新しい競技会でもある。

関東ミッドシニア創設以降前年度までの8年間で、その年に資格年齢に達して初出場し優勝を手にしたのは二人(小川透：平成10年、原継雄：平成12年)のみ。今年の新資格者は昭和22年(1947)生れの人達だ。



今年度チャンピオン 藤崎和典さん

### 予選の状況

予選は、7月15(高根)、16(甲斐芙蓉)、18(水戸グリーン・山方)、25(藤ヶ谷)の各日、4つの開場で486名(内失格3、棄権4)が参加して行われた。

予選をトップで通過したのは-4をマークした小川透(岡部チサン)。同選手は平成10、11年と連続優勝の超ベテラン。次いで、-3 佐久間紀明(あさひヶ丘)は前年度52位タイから急浮上だ。以下順に、-2 藤崎和典(富士笠間)、小川光生(川越)、川口三夫(小田原・松田)、-1 相田昭(東松苑)。パープレーは足立節雄(程ヶ谷)、



優勝者藤崎選手のショット

江澤健夫(習志野)、鹿窪茂(セントラル)。

以上9名の予選上位通過組にシード選手(前年度5位タイまで)中村清(水戸)、高安信行(セントラル)、原継雄(横浜)、大野勝夫(八幡)、中野弘治(相模)、高橋功(習志野)、中島廣行(秦野)、金田昌富(筑波)計8名が加わり17名の大型先頭集団を構成しているのが、今回の関東シニアだ。この中で、決勝に初出場するのは藤崎、相田、足立の3選手のみ。果たして、ベテラン選手で固める精鋭軍団を相手に「フレッシュマン三銃士」がどう戦うか。そして初陣の功を上げることができるか。今年の関東シニアは面白くなりそうな予感がしてきた。

### 決勝初日 スコットランド並の強風の中の混戦

真直ぐに のび行く球に 鱈雲 武蔵野参十  
(「ゴルフ」昭和12年1月号)

さわやかな秋の日のゴルフを詠んだ俳句だが、決勝初日は、雨のなかのスタートとなった。午後、雨はあがったものの、秒速11メートルという強風に吹かれて鱈雲は見えない。暑さもぶり返しして入道雲が似合う空となった。

開催コースの総武カントリークラブ・印旛コースは(昭和43年4月開場)は、ジャック・タトヒルが全面的に改設計したアメリカンタイプの美しいゴルフ場だ(昭和62年10月再開場)。距離は長い方ではないが、フェアウェイが狭く、どのホールも両サイドにお椀をふせたような盛土が切れ目なく続いており、ミスショットを待ち構える。ペンドのワングリーンは広く、滑るように早い。オンしたからといって、簡単にパーが取れるものでもない。大型台風21号の影響で、多数の木々の

枝が折れたそうだが、クラブ側の懸命の努力で跡形もなく整備され、何等のトラブルもなく運営できたのは幸いだった。

スコットランド並の強風が吹き荒れるアメリカンタイプの狭いフェアウェイを克服して、中野弘治(相模)と黒澤珍介(龍ヶ崎)2名がパープレーでまわったのは見事だった。以下、+1は4名(石井幹：千葉スプリングス、佐藤伊佐緒：磯子、高安信行：セントラル、堀内勝正：千葉廣済堂)、+2も4名(藤崎和典：富士笠間、中島廣行：秦野、中川一光：狭山、松尾淳一郎：藤ヶ谷)、+3名は8名(氏名略)という混戦状態となった。

### 薄曇りの決勝最終日 藤崎選手の逆転優勝

最終日も鱈雲は姿を見せず薄曇り。秒速2メートルの風に小雨が降ったり止んだりという空模様だったが、前日の悪天候の洗礼を受けた選手一同にしてみれば、これでも上天気のうち。いずれ劣らぬ腕自慢のシニア選手たちにとって、この天気だとさすがにプレーがしまってくる。ハーフを終えて、-2が7名、-1は10名となり、朝の競技委員会ではプレーオフにも対応できるように準備しているとの説明があったが、その可能性もできてきた。

フロント9を終えた段階で、-2の石井幹が通算-1でトップを走り、藤崎和典が通算イーブンパー、松尾淳一郎が通算+1、加部嗣男(東名)が+2で、これを追うかたちだ。

勝負は、バック9の成績次第。最終組の前の組



初日は豪雨、後晴れるも強風と悪コンディション

平成14年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技成績表

エントリー148名/出場者131名/欠場者17名

Table with columns: 順位, 選手名, 所属, 第1ラウンド, 第2ラウンド, 合計. Lists 148 players and their scores.

Table with columns: 順位, 選手名, 所属, 第1ラウンド, 第2ラウンド, 合計. Lists 131 players and their scores.

予選競技メダリスト

- 第1ブロック (高槻カントリー倶楽部) 小川 透 (岡部チサン) 68ストローク
第2ブロック (藤ヶ谷カントリークラブ) 江澤 健夫 (賀 志 野) 72ストローク
第3ブロック (水戸グリーンカントリークラブ、山方コース) 佐久間紀明 (あさひヶ丘) 70ストローク
第4ブロック (甲斐美音カントリー倶楽部) 川口 三夫 (小田原松田) 71ストローク

特別表彰

(10日出場表彰) 加部 綱男 (東 名) / 中村 清 (水 戸)



鍛え上げた技術を各所で披露

の藤崎は11、15、16番でバーディを取り、-5とスコアをのばした。最終18番は399ヤード、軽く左にカーブしている打上げのホール。グリーン... 鍛え上げた技術を各所で披露

トップとなった戦歴を持つ。ゴルフの信条は「無心にプレーする」ことだという。今後の目標は関東アマのタイトル。昨年一年間、クラブを握れない状態が続いて、50~100球、週3回程度の軽い練習しか出来なかったそうだ。それでも、手にした関東シニア。関東アマのタイトルも夢ではないだろう。

ジंकス「初年兵は勝てない」に打ち勝った男 藤崎の次なる飛躍に期待したい。

戦いすんで……表彰式、パーティ欠席者が多いことが残念

2日間の熱戦の幕を閉じるにあたり、古賀始関東ゴルフ連盟副理事長より、選手の熱戦を称えると共にシニアは男盛りであるから、ゴルフ界を引張る牽引力となってカツを入れてほしいとの要望があった。

そして恒例の成績発表と賞品授与式。名前を呼ばれても姿を見せない選手が数名。中には、予選のメダリストも。競技会は、プレーのみならず、競技が終了した後のパーティまでを含めた行事である。力を尽くして戦った仲間と共に語り、互いに健闘を称え、親交を深めることもまた大切なことである。「また、お会いしましょう」と挨拶を交わして別れることはゴルファーとして当然の礼儀ではないか。KGAでは、正当の事由なく優勝授与式、パーティに欠席した場合、連盟主催競技の出場を制限することになっている。にも拘わらず欠席者が絶えないのは誠に遺憾だ。かつて、関東シニアに棄権・欠場する選手は極めて少ないといわれていたが、今大会では棄権者5名、欠場者17名と異例の多数に上った。これまた、極めて残念である。毎度の事ながら、該当選手の猛省を望みたい。

10番バーディーでよいスタートを切った石井は12番ボギー、15番バーディを取戻したが、17番バー3で痛恨のボギー。18番、2オンしたものの、惜しくもバーディパットを外した瞬間、藤崎の優勝が決定。石井は-2でフィニッシュ、通算143の準優勝に終わった。

シニアチャンピオンのプロフィール

藤崎は昭和22年2月生れ、初資格の初優勝。ミッドシニアと別開催になって以来、小川透(平成10年)原継雄(平成12年)に次ぐ3人目の快挙だ。習志野高校時代、野球で鍛えた体は頑健そのもの、丸太のような二の腕から打ち出すボールは凄い。ハンディは富士笠間の+1。関東アマ2位、全国都道府県対抗には茨城代表で出場し、個人部門

## ゴルフ場

02

## 固定資産税軽減への道

税対策委員長 伊室 一義



デフレ不況が長引き多くのゴルフ場は赤字決算を余儀なくされているが、固定資産税を徴収する地方自治体も税源不足に悩まされ何とか税収を確保すべく鶴の目鷹の目である。

KGAニュースNo.79夏季号でご報告したように、平成13年3月総務省（元自治省）が監修した「固定資産評価基準の解説」はゴルフ場にとって有利に改定されたが、ゴルフ場からの強い申し出と粘り強い交渉がなければ減税は実現しない。しかもその交渉の中で、自治体側からよく出てくるのは「3年に一度実施される固定資産税対象の土地評価見直しのとときに、検討しましょう」という台詞である。

ところで、皆さんは次回の評価額見直しが平成14年12月31日時点であることをご存じであろうか。いまからでも遅くはない。これから地方自治体と交渉される方の理論武装のため、平成13年3月改定の内容を詳述しておきたい。

### 総務省作成固定資産税評価基準の改定内容(抜粋)

固定資産税評価基準 第10節雑種地 II ゴルフ場等の用に供する土地の評価

2 ゴルフ場等用地の評価単位及び範囲の項 (従来)

ゴルフ場等は、通常、各種の施設、建物等のある数筆の土地が一体となって、初めてゴルフ場としての効用を発揮しているものであるから、ゴルフ場等の評価に当たっては、例えば…… (以下省略)。

【質疑応答】○ゴルフ場敷地の保存林地について 問 最近のゴルフ場の開発に当たっては、自然環境保全の見地から、条例又は開発指導要綱により、現存する樹林又は開発面積の4割程度を残すこと又は確保すること等の開発基準があり、これによってゴルフ場の開発が進められているところである。

ところで、この保存樹林地は、法令等により規制

されているのであるから、これをゴルフ場として評価することには疑問があるが、これについてどう考えるか。

答 土地評価においては、当該土地に係る建築規制、開発規制等が行われている場合は通常、売買実例価額に反映しているものと考えられている。

ところで、ゴルフ場用地を新設する場合には、近年、ゴルフ場等造成事業の適正化に関する条例、ゴルフ場等開発指導要綱等により、環境保全の見地から、既存の樹林地の保存が義務づけられている状況にある。

したがって、当該規制を受ける地域の新設ゴルフ場においては開発規制がかかるとしても、それなくしてはゴルフ場は存立し得ないものであり、このようなゴルフ場の場合にも当該保存樹林地を含めて考えることが合理的であると考えられることから、一般的に全体をゴルフ場用地として評価すべきものである。

(改定)

ゴルフ場等は、通常、各種の施設、建物等のある数筆の土地が一体となって、初めてゴルフ場等の効用を発揮しているものであるから、ゴルフ場等の評価に当たっては、例えば、「一部に建物がある場合でも、建物敷地以外の土地利用を主とし、建物はその付随的なものに過ぎないと認められるときは、その全部を一体として雑種地とする。ただし、道路、溝渠その他により建物敷地として判然区分し得る状況にあるものは、これを区分して宅地としてもさしつかえないものとされているところである。

すなわち、ゴルフ場を例にとればクラブハウス等建物の敷地を宅地として評価することが適当であるとして区分する場合を除き、道路、駐車場、コースの部分、練習場等はもちろん、アウト・オブ・ハウズの部分を含めて、すべてゴルフ場用地とされる

ところである(ゴルフ場内に芝の植栽地がある場合、そのうち判然と区分することができ、かつ、一時的なものではない等からみて、一般畑との均衡を考慮して評価する必要があると認められるものは除く)。

なお、ゴルフ場用地を新設する場合には、都道府県又は市町村におけるゴルフ場等造成事業の適正化に関する条例、ゴルフ場等開発指導要綱等により、環境保全の見地から既存の樹林地の保存が義務づけられている状況にある。当該規制を受ける地域の新設ゴルフ場においては開発規制がかかることになり、こうした、所謂、保存樹林地なくしてはゴルフ場は存立し得ないもので、当該保存樹林地は法的に不可欠なものである。大部分の保存樹林地は、例えば、コース内樹林地等通常ゴルフ場としての一体性を有する現況となっているものが多いと考えられるが、そもそも、保存樹林地であるか否かにかかわらず、土地の評価は現況地目によるものであることから、樹林地の現況がゴルフ場としての一体性を有していると認めたい場合は、現況に応じて、別途評価して差し支えないものである。

また、例えば、地権者との関係から保存樹林地として残さなければならない林地以上の山林を取得したような場合、あるいは、将来経営の見通しが立った場合においてコースを増設する目的で前もって山林部分を拡大に購入する場合等があるものと考えられるが、これらの山林についても、同様の考え方から、現況に応じて、ゴルフ場ではなく一般山林としての評価をする場合も考えられるところである。

また例えば、仮オープンが終了しているとか、或いはコースの造成も終わりあとは芝の生えるのを待つばかりであり、全体としてゴルフ場用地としての形態をととのえており、潜在的にはすでにゴルフ場用地としての価値を有しているものはゴルフ場用地としての地目認定を行っても差し支えないところであろう。

### 固定資産税評価基準改定のポイント

①従来補足説明として添付されていた質疑応答の部分がそっくり削除された。すなわち、条例や指導要綱等で残すことが義務づけられている保存林でも、「それなくしてはゴルフ場は存在し得ないものである」が故に、ゴルフ場に含めて固定資産税を賦課するとしていた部分がそっくり削除されたのである。つまり条例や指導要綱等によって保存

林として残させ、形状は変わらないのに山林の100倍以上の固定資産税を賦課する矛盾を回避すべく、税務当局も改定せざるを得なかったものと推測される。

②改定された説明では、「そもそも、保存樹林地であるか否かにかかわらず、土地の評価は現況地目によるものであることから、樹林地の現況がゴルフ場としての一体性を有しているとは認めたい場合には、現況に応じて、別途評価して差し支えない」と述べ、保存林を巡る論争に終止符を打ち、ゴルフ場と一体性を有するかどうかで判断すると改定されたのである。

③原文の掲載を省略したが、「3位置、利用状況等による補正について」の項で、「ゴルフ場用地の評価において考慮すべきこととされているゴルフ場の位置、利用状況等による補正は、当該ゴルフ場の価額との均衡を失しないよう、必要に応じ、増価または減価を行うためのものである」という規定があるので、業績の悪化しているゴルフ場には固定資産税の減価評価を認める道が開かれた。

### 今後の対策について

①早急に自分のゴルフ場の中に、ゴルフ場と一体性を有していない土地があるかどうかを点検する。この一体性という表現については税務当局側でも今後の検討課題としているので、この時点であえて私見を申し述べさせて貰えば、①ゴルフ場にとってはなくても差し支えないような樹林地、②日常のゴルフ場運営に関係のない土地、③コース関係ではどう考えても球の飛んでこないゴルフとは関係のない土地、④コース戦略上又は美観上価値のない池又は沼等が考えられるが、具体的には市町村の税務課に申し出て、ゴルフ場とは一体性を有しているとは言い難いことを主張して、現況地目「ゴルフ場」から外して貰う。

②固定資産税評価基準は必ずしも人口に膾炙していないので、ナーセリーについて認められている畑並みの評価が得られるよう税務課に要請する。

③デフレ不況の影響を強く受け、来場者が著しく減少しているゴルフ場は、固定資産税減価の補正処置が受けられるので、決算書類等の決算書類をもって税務当局に交渉すればよい。

(注)この論文の作成に当たっては、日本ゴルフ場経営総合研究所旗貞夫専務理事のご指導を仰ぎました。

## 新規加盟倶楽部紹介

## 久慈大洋ゴルフクラブ



1. 倶楽部名 久慈大洋ゴルフクラブ  
住 所 〒313-0112  
茨城県久慈郡金砂郷町岩手1398  
電 話 0294-76-1711  
F A X 0294-76-1791
2. 開場年月日 平成2年7月20日
3. 理事長 新治 伸治 (S16.7.31生)  
倶楽部代表者 新治 伸治・宮崎 義美
4. 倶楽部分科委員長  
フェローシップ委員長 久野 修慈  
総務委員長 永井 三郎
5. 支配人 星 公一 (S23.12.6生)
6. 倶楽部概要

茨城県北部の常陸太田市と常陸大宮町に挟まれた丘陵地に位置し、日立市、水戸市は30km圏内です。近くには、水戸の黄門様でおなじみの西山荘がございます。常磐自動車道、那珂ICより18km、約25分の行程でございます。

コースは当倶楽部の会長でもあられた、故中部銀次郎氏が手塩にかけ設計され、すべてを注ぎ込み、また心から愛したコースであります。今日でも、中部イズムである「あるがままに、自然と向きあう」「あくまでもプレーヤーのためのコースでありたい」をコンセプトテーマとして運営いたしております。アマチュアの神様の手からなるコースは、オーソドックスで何の飾り気もなく、フラットな造形であり、サイドバンカーも26個と少なく、易しい雰囲気をかもし出していますが、時として、悪魔が顔をのぞかせます。平均800m<sup>2</sup>の

ベントワンダグリーン、グリーン回りのアンジュレーションと26個のグラスバンカー、巧妙に配置された7つの池、18ホールズすべてが戦略的に配され、それぞれに際立った個性を描き、それぞれに大きなテーマを秘めています。

すべてのプレーヤーがそれぞれの技量で、コース攻略を描きながら、最大限楽しめるコースです。

## 初穂カントリークラブ



1. 倶楽部名 初穂カントリークラブ  
住 所 〒378-0126  
群馬県利根郡白沢村大字上古語父2440  
電 話 0278-53-3200  
F A X 0278-53-3280
2. 開場年月日 平成4年9月1日
3. 理事長 金田 正一 (S8.8.1生)  
倶楽部代表者 片桐 忠夫
4. 倶楽部分科委員長  
ハンディキャップ委員長 新井 敏彦
5. 支配人 古澤利三郎 (S17.7.31生)
6. 倶楽部概要

関越自動車道、沼田ICから10分。日本100名山にその名を連ねる赤城山から谷川岳まで大パノラマが広がる雄大な景観とスケールの大きいゴルフが楽しめるコースです。全体にフラットでフェアウェイも広いが距離も有り、バンカーと池が絶妙にレイアウトされていてなかなか手強いがプラン通りに攻めることが出来れば好スコアも期待できる。当倶楽部は上越新幹線を利用しても至便な距

## 新規加盟倶楽部紹介

離に位置している。東京駅から1時間15分の上毛高原駅で下車、プレー予約時に申しつけていただければクラブバスが迎えに出ていて、30分でゴルフ場に到着する。プレーにプラスの楽しみはお風呂が天然温泉ということだ。「初穂の湯」と名付けられた源泉は、57度Cの高温で湯量も豊富、アルカリ性単純泉であるが多くの効果を持つツツル温泉である。露天風呂あり、サウナ付の正に疲れを癒すには絶好の条件が整っている。さらに宿泊設備も完備してゆったりと40名は宿泊できる。このところ1泊2プレーが好評で大いに賑っている。ゴルフと温泉の大好きな方は、是非一度はお出かけ下さい。きっとハマりますよ。

## キングフィールズゴルフクラブ



1. 倶楽部名 キングフィールズゴルフクラブ  
住 所 〒290-0212  
千葉県市原市新巻377  
電 話 0436-36-6111  
F A X 0436-36-6130
2. 開場年月日 昭和60年11月1日
3. 理事長 木村 知躬 (S13.11.26生)  
倶楽部代表者 鈴木 安永
4. 倶楽部分科委員長  
ハンディキャップ委員長 大石 智一  
競技・ルール委員長 西野 泰司  
プロキャディー委員長 木村 健一  
エチケット・フェローシップ委員長 野崎 正史
5. 支配人 染谷 久夫 (S22.7.14生)
6. 倶楽部概要

当倶楽部は、千葉県南部に位置し、豊かな緑の森に抱かれた丘陵に、緩やかな起伏に富んだフェアウェイが広がっているコースである。

コース設計はベント&ボーレットで、アウト9ホールを時計回りに、イン9ホールは時計の逆まわりにして二つのループ(輪)を描き、公平さを表現している。

また、「水の魔術師」とも呼ばれる小林光昭氏が丘陵地の高低差をみごとに生かして、池やバンカーで18ホールに変化を与えている。

名物ホールは池のからむ11番パー3と18番パー4が美しい。

交通のアクセスは、館山道市原ICより13km15分で到着。電車をご利用の場合は、JR内房線五井駅下車しクラブバスで20分で到着。

クラブバスは、毎日7:30と8:20に出発、定休日は毎週月曜日と1月1日となっている。

## 西茨城カントリークラブ(準会員)



1. 倶楽部名 西茨城カントリークラブ  
住 所 〒319-0201  
茨城県西茨城郡岩間町大字上郷3355番地  
電 話 0299-45-3775  
F A X 0299-45-2785
2. 開場年月日 平成13年3月22日
3. 理事長 未定  
倶楽部代表者 長江 武
4. 倶楽部分科委員長 未定
5. 支配人 不在
6. 倶楽部概要

## 新規加盟倶楽部紹介

当倶楽部は茨城県のほぼ中央にある岩間町の難台山麓に位置し、本コースから眼下に広がる関東平野・鹿島灘の水平線はワイドで眺望もよく開放的ロケーションを満喫できる。常磐高速道の三郷ICからコースまで約60分と比較的都市からのアクセスも便利である。コース設計監修はジャンボ尾崎EPにより、自然の岩、水をふんだんに取り入れ、池・クリーク・滝と美しく配し戦力性豊かな造形に仕上がっている。グリーンは2ペント（ペンクロスグラスとL-93グラス）となり双方とも高速グリーンで常時9フィート以上を保ち微妙なアンジュレーションでの本格的パッティングタッチを堪能できるようクオリティを高め維持している。名物ホールは15番ホールでフェアウェイが2段となっておりミドルホールとしては距離も長く、ティショットは使用グリーンまたは第2打目を考慮した上で落とすところを狙うため難易度の高いホールでありながら反面春には桜が満開となり季節的に美しい景色も味わえる。

クラブハウスは重厚感あるレンガ張りの建物で、内装には明るい雰囲気気軽に利用できるカフェテリアが人気があり、特に女性客などからも好評を得ている。

またプレースタイルは乗用バッテリーカートで自然、環境に優しくカラーリングも赤・緑・白と3色用意しコース内を鮮やかに彩って走行しリゾート的雰囲気も堪能できる。

## ヌーヴェルゴルフ倶楽部(準会員)



1. 倶楽部名 ニューヴェルゴルフ倶楽部

住所 〒299-3242  
千葉県山武郡大網白里町金谷郷3151-1

電話 0475-70-2001

FAX 0475-70-2011

- 開場年月日 平成13年9月1日
- 理事長 栗和田榮一 (S21.10.10生)  
倶楽部代表者 横尾惣二郎
- 倶楽部分科委員長  
資格審査委員長 真鍋 邦夫  
競技・ルール・ハンディキャップ委員長 宮崎 忠
- 支配人 近藤 毅 (S14.10.29生)
- 倶楽部概要

都心から50km圏内。お車で箱崎ICから宮の木JCT経由、千葉東金道使用で50分（山田ICより5分）という好立地。古くからの上総丘陵の自然環境を尊重し、現存樹木や自然の起伏を生かし、水辺の動植物にもやさしい「エコトーン」をコース内に配するなど自然との調和を大切に、美しい景観と豊かな戦略性で老若男女、ビギナーからベテランまで幅広く楽しんでいただけるゴルフ場です。

豊かな丘陵に展開する各ホールはティグランドからグリーンが見えて樹木や大小の池がハザードとしてプレーヤーの挑戦意欲を刺激します。アウトコースはホールごとに杉林でセパレートされておりドライバースhotsは慎重に。

インコースは比較的距離は短いホールごとに特徴があり、戦略性に富んでいる。グリーンは高速のペント芝ベンA-1「アメリカ オーガスタショナルGCと同じ」を採用。

クラブハウスは、落ち着いた山小屋風で天井が高くウッドイナフロアが落ち着くと自然な雰囲気を感じさせる造りとなっています。

平成14年度  
第6回 月例競技委員会議事録

日時 平成14年8月20日(火) 正午  
場所 KGA会議室  
出席者 松本委員長  
山崎、阪田両副委員長  
岡野、加藤、桜井、平山各委員  
学生連盟委員

## — 討議及び決議事項 —

## ①8月度月例競技報告および総括

山崎副委員長より、下記の報告及び総括がなされた。

「本年度より毎年1月度月例を行っていた程ヶ谷カントリー倶楽部での月例を8月度にお願いすることとなった。薄曇りの天候であったため強烈な暑さではなかったが湿度の高い1日であった。1月度月例より温度が高く、よくボールも飛び、Bグリーンを使用したため距離も短くなり好スコアが出た。男子高安信行選手の5アンダー-67、女子南雲真理選手の4アンダー-70は素晴らしい成績であった。しかし上着を持参しなかったため競技の出場を認めず当日欠席扱いとなった選手が出たことは非常に残念なことであった。」

エントリー数他は以下のとおり  
開催日 平成14年8月12日(月)  
コース 程ヶ谷カントリー倶楽部  
エントリー 139名  
(男子99名、女子40名)  
欠席者数 事前連絡2名  
(男子1名、女子1名)  
当日連絡3名(男子3名)  
無断欠席0名

出場者数 134名  
(男子95名、女子39名)  
科罰者 0名  
ミーティング欠席 0名  
失格者 1名(男子1名)

乗権者 0名  
次回プレーオフ なし

## ②9月度月例競技について

9月度月例競技は龍ヶ崎カントリー倶楽部にて開催されるが、コースセッティングは平山委員に一任することを確認した。

## ③その他

## ①上着の着用について

倶楽部入場時およびミーティングにおいて上着を着用していない選手は本競技への出場を認めず、当日欠席扱いとすることを確認した。また、本規定を選手に配布する注意事項に記載することとした。

## ②タイムバーの導入について

9月度月例競技において、試験的にタイムバーを実施することとした。

## ③平成15年度競技日程について

平成15年度競技日程について、各交渉担当委員より各倶楽部との交渉状況の報告がなされた。

平成14年度  
第7回 月例競技委員会議事録

日時 平成14年10月4日(金) 正午  
場所 KGA会議室  
出席者 松本委員長  
岡野、桜井、小坂各委員

## — 討議及び決議事項 —

## ①9月度月例競技報告および総括

松本委員長より、下記の報告及び総括がなされた。

「朝は曇りで良い状態であったが11時頃から大雨となり非常に悪いコンディションとなった。そのため女子は低調なスコアであったが男子はまずまずであった。阪田哲男選手が8

番ホールでホールインワンを達成した。」

エントリー数他は以下のとおり  
開催日 平成14年9月30日(月)  
コース 龍ヶ崎カントリー倶楽部  
エントリー 147名  
(男子106名、女子41名)  
欠席者数 事前連絡4名(男子4名)  
当日連絡5名  
(男子4名、女子1名)  
無断欠席0名  
出場者数 138名  
(男子98名、女子40名)  
科罰者 0名  
ミーティング欠席 0名  
失格者 0名  
乗権者 0名  
次回プレーオフ なし

## ②10月度月例競技について

10月度月例競技は箱根カントリー倶楽部にて開催されるが、コースセッティングは加藤委員に一任することを確認した。

## ③その他

## ①タイムバーの導入について

9月度月例競技において試験的にタイムバーを実施し、4番ホールおよび14番ホール終了時点での時間をチェックしたが、10月度月例競技では9ホール終了時点での時間をチェックすることとした。

②平成15年度競技日程について  
平成15年度競技日程について、松本委員長より各倶楽部との交渉状況の報告がなされた。

③服装について  
スニーカー等でクラブハウスに入ることを禁止とし、特に初参加の選手には厳守することを「服装他に関する注意」に追加し、強く要望することとした。

## 月例競技成績表

〔平成14年度8月月例〕平成14年8月12日(月) 程ヶ谷カントリー倶楽部

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
	1	67	高安 信行	セントラル
	2	69	神戸 誠	太田双葉
	2	69	角田 充弘	富 里
	2	69	水上 晃男	鶴 舞
	5	71	加藤 倫康	鹿 沼 72
	5	71	吹野 耕一	都 賀
	5	71	戸祭 康生	芳 賀
	5	71	和田 博	東京五日市
	5	71	田代 猛	東名厚木

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
	1	70	南雲 真理	岡部チサン
	2	73	矢島智都子	霞ヶ関
	3	74	岡橋 早里	オーク・ヒルズ

〔平成14年度9月月例〕平成14年9月30日(月) 龍ヶ崎カントリー倶楽部

男子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
	1	70	磯岡 真吾	烏 山 城
	2	71	中田 辰悟	小 川
	2	71	阪田 哲男	袖ヶ浦
	4	72	松田 永基	東名厚木
	4	72	杉山 稔	総 武

女子	ランク	スコア	氏名	倶楽部
	1	80	五十嵐洋子	藤 岡
	2	81	飯沼 恵子	日 光
	3	82	南雲 真理	岡部チサン

## お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟倶楽部便覧」の変更事項は次記のとおりです。訂正加筆をお願い申し上げます。

- 倶楽部名**
- (新)茶臼山ゴルフ倶楽部
  - (旧)うるぎハイランドカントリークラブ
- 理事長**
- 茶臼山ゴルフ倶楽部
  - (新)川田 太三 (旧)井上 幸久
  - チサンカントリークラブ黒羽
  - 空席 (旧)竹井 博史
  - 那須チサンカントリークラブ
  - 空席 (旧)竹井 博史
  - 金乃台カントリークラブ
  - (新)星野 和夫 (旧)古賀 憲介
  - 東筑波カントリークラブ
  - (新)黒澤 保雄 (旧)金井田一司
  - リバーサイドフェニックスゴルフクラブ
  - (新)松本 祐正(代行)
  - (旧)藤井 英男(逝去)
  - 鎌ヶ谷カントリークラブ
  - (新)米田 信郎 (旧)加賀谷誠一
  - 木更津ゴルフクラブ
  - (新)宮内 章好 (旧)鶴田 卓彦
- 倶楽部代表者**
- チサンカントリークラブ黒羽
  - 廣瀬 頼重 1名のみ
  - (旧)竹井 博史
  - 東筑波カントリークラブ
  - (新)黒澤 保雄 (旧)金井田一司
  - 水戸グリーンカントリークラブ
  - (訂正)海老原亀久寿 海老原寿人
  - 鎌ヶ谷カントリークラブ
  - (新)米田 信郎 (旧)加賀谷誠一
  - 木更津ゴルフクラブ
  - 宮内 章好 1名のみ
  - (旧)鶴田 卓彦
  - 鎌ヶ谷カントリークラブ
  - (新)米田 信郎 (旧)加賀谷誠一
  - レインボーカントリー倶楽部
  - (新)伊集院通明 (旧)木村 睦男
- 支配人**
- 那須チサンカントリークラブ
  - (新)平澤 昌久 (旧)安田 隆敏
  - 平川カントリークラブ
  - (新)佐々木照史 (旧)栗原 恒郎
  - ミオス菊川カントリークラブ
  - (訂正)井上 寶
  - きみさらずゴルフリンクス
  - (新)島田 嵩 (旧)伊塚 義明
- 体協会員**
- 東京都ゴルフ連盟
  - 事務局長
  - (新)小佐佐純夫 (旧)古池 伸吉
  - 静岡県ゴルフ連盟
  - FAX 054-284-9235
- 所在地**
- きみさらずゴルフリンクス
  - 郵便番号訂正 〒292-0201

平成14年11月1日発行 KGA ニュース No.80  
 発行所/関東ゴルフ連盟 東京都千代田区麹町2-12 CTS麹町ビル8F TEL.(03)5275-0391  
 発行人/福田 彰 編集/広報委員会